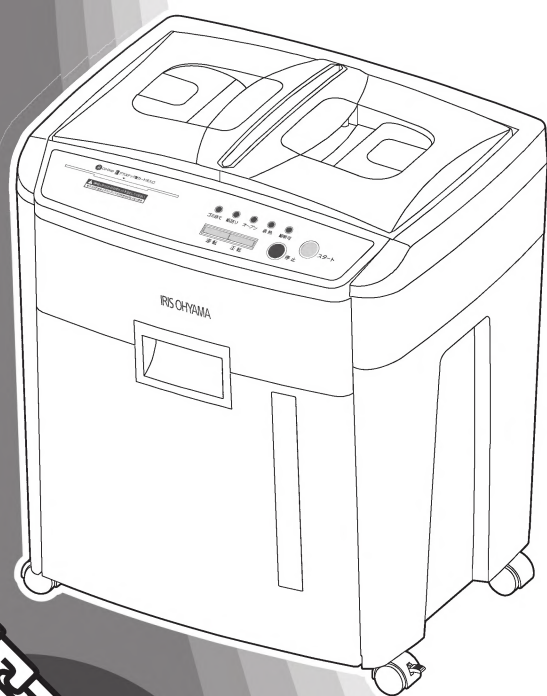




オートフィード シュレッダー AFS150C

取扱説明書



本機は
紙・CD・DVD・
プラスチック製カード用
シュレッダーです。
他の目的に
使用しないで
ください。

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 本機は、製品出荷前に全数細断テストを行っております。細断テスト後に細断くずの除去を行っておりますがカッター刃などに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

もくじ

ご使用前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5

ご使用方法

紙の細断方法(自動細断)	7
紙の細断方法(手動細断)	9
CD・DVD・プラスチック製 カード類の細断方法	11
ゴミ袋ストッパーの使い方	12
お手入れ方法	13

困ったときに

こんな時には	14
故障かな?と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	18

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。



警告



- お子様には使用させない

傷害などの重大事故が発生する危険があります。



- 髪の毛を投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 投入口や排出口に手を触れない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 衣類の裾などを投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 可燃性スプレーを吹き付けたり、潤滑油を塗布しない

引火して、火災やけがの原因になります。



- 不安定な場所に置かない

転倒・落下によるけがや破損の原因になります。



- ネクタイ・ネクレスなどを投入口に近づけない

細断部に引き込まれる危険があります。



- 引火性のもの（ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなど）の近くで使用しない

火災の原因になります。



- 自分で分解・修理をしない

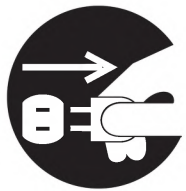
火災・感電の原因になります。



- めれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因になります。

⚠ 警告



- 使わないときや、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化により火災・感電の原因になります。



- 上に乗ったり、ものを置いたりしない

転倒などによるけがや破損の原因になります。



- コードを傷付けたり加工したりしない

破損し、火災・感電の原因になります。



- 万一煙が出たり、焦げくさいなど異常がある場合はすぐ電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意



- 本体に水などをかけない

故障や火災の原因になります。



- AC100V電源以外では使用しない

故障や火災の原因になります。



- 定格細断枚数・定格時間内で使用する

本機の定格時間は15分です。
それ以上の連続使用はしないでください。
また、連続使用後は必ず約1時間休止してください。

使用上のご注意



- 付属のダストボックス以外は使用しない

故障の原因になります。



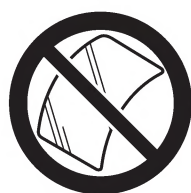
- キャスターで段差を乗り越えることはしない

段差のある所を移動する際は持ち上げてください。キャスターの破損の原因になります。



- カーボン紙、感熱紙、湿った紙、シール、タック紙、両面テープ、新聞紙などは入れない

故障の原因になります。



- フィルム、OHPシート、ポリ袋、布、ビニール、フロッピーなどは入れない

故障の原因になります。



- 細断くずをダストボックスいっぱいまでためない

細断性能の低下や故障の原因になります。



- クリップ、ピン、10号針より大きいステープラの針などは必ず取り除いてから入れる



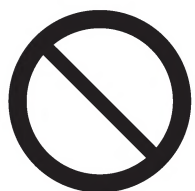
- CD・DVDのラベルは細断する際必ずはがす

カッター内部にラベルが付着し、細断性能の低下や故障の原因になります。



- 高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所で使用しない

故障の原因になります。



- テレビ、ラジオなどの近くで使用しない

テレビ、ラジオなどに雑音が入ることがあります。



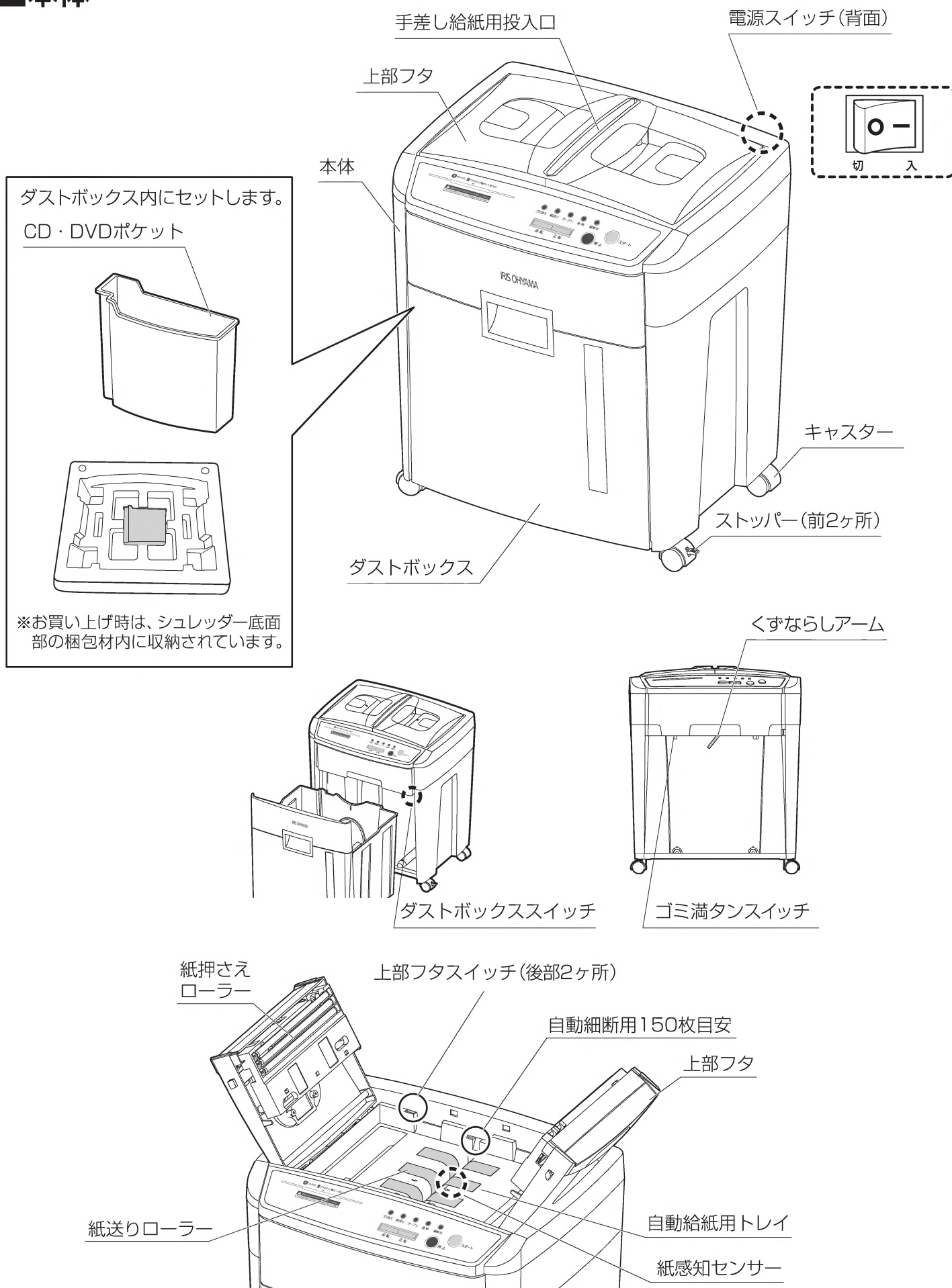
- 必要以上に逆転させない

故障の原因になります。

- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

各部の名称

■本体



■操作パネル

ゴミ捨てランプ(赤)

ゴミ箱の細断くずが満杯になると、ランプが赤色に点灯し、細断を停止します。ランプ点灯時にはアラーム音「ピー」が3回鳴ります。

紙詰りランプ(赤)

適正細断枚数以上の紙・CDを細断しようとした場合や紙詰りを起こした場合、ランプが赤色に点灯し、細断を停止します。ランプ点灯時にはアラーム音「ピー」が3回鳴ります。

オープンランプ(赤)

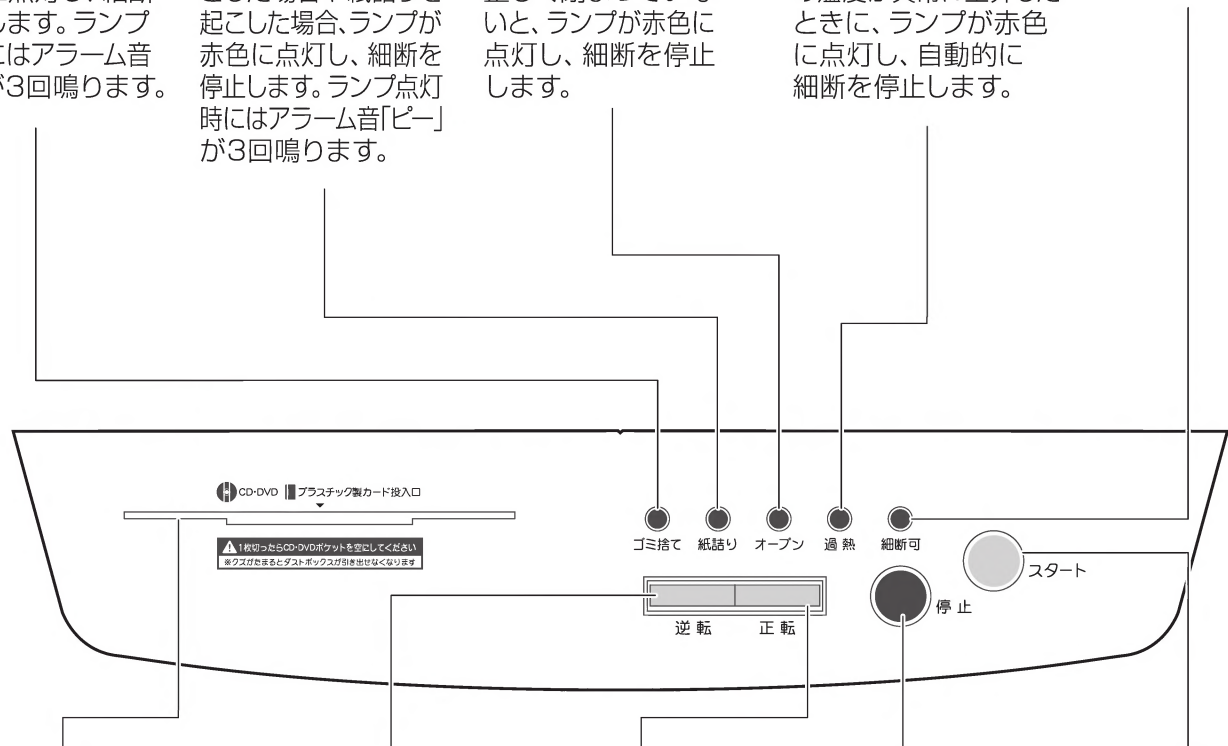
上部フタやダストボックスを開けたり、正しく閉まっていないと、ランプが赤色に点灯し、細断を停止します。

過熱ランプ(赤)

定格時間を超えて運転を続けるなど、モーターの温度が異常に上昇したときに、ランプが赤色に点灯し、自動的に細断を停止します。

細断可ランプ(緑)

スタートボタンを押すと点灯します。



CD・DVD・プラスチック製カード投入口

CDなどを細断します。

プラスチック製カードを細断するときは、投入口の中央部分に入れてください。中央部分に投入しないと、うまく細断できない場合があります。

逆転ボタン

ボタンを押し続けている間だけ、カッターが逆転します。

正転ボタン

ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転します。

※正転・逆転ボタンを交互に押す際は、連続で押さず、約2秒間の間をおいてから押してください。連続で押すとモーター保護のため、動作まで時間がかかります。

停止ボタン(赤)

ボタンを押すと電源が切れます。

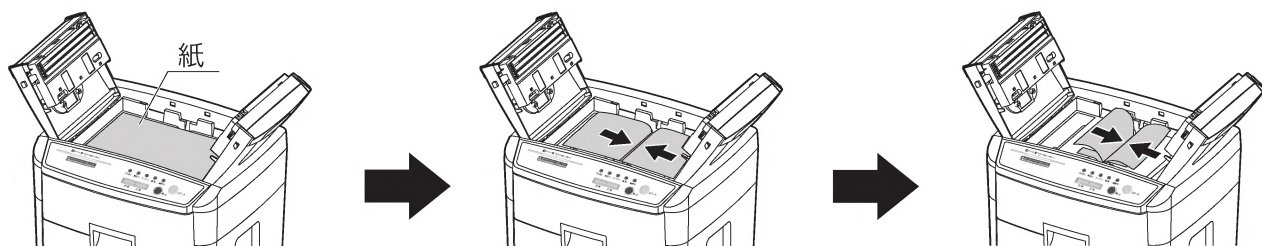
スタートボタン(緑)

ボタンを押すと電源が入り、細断可能状態になります。

自動細断について

本機は、自動細断機能がついています。

自動細断時には紙送りローラーが回転します。セットした用紙は下部より1枚ずつカッターに引き込まれ、細断されます。



大きさの異なる紙や厚紙、折りたたんだ紙をセットすると、用紙は上手に引き込まれず、細断できない場合があります。

※上部のイラストは、自動細断をわかりやすく説明するための動作例です。本機には上部フタスイッチが付いており、上部フタを開けた状態では、作動しません。

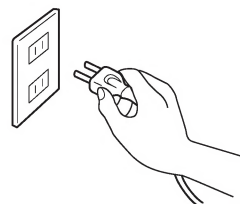
紙の細断方法 ※自動細断

1 電源プラグをコンセントに差し込む

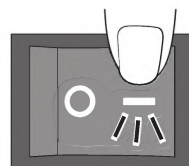


注意

電源プラグを抜くときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。

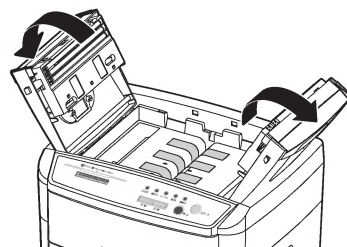


2 本体背面にある電源スイッチを入れる



切 入

3 上部フタを開ける



4 自動給紙用トレイに細断する書類を重ねてセットする

細断する用紙は揃えてから自動給紙用トレイ中央にセットしてください。不揃いの場合、紙詰まりの原因になります。

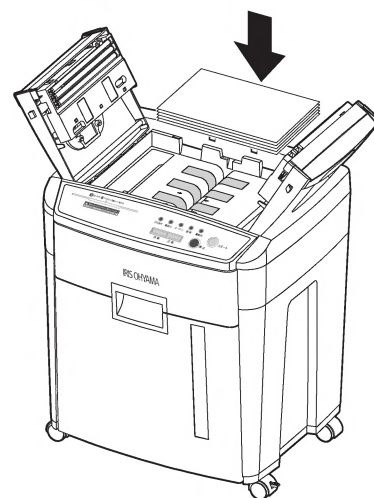
●一度にセットできる枚数

A4 コピー用紙
(上質紙64g/㎡)

150枚 以内

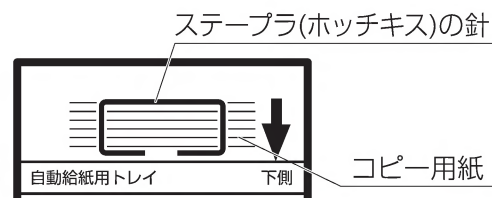


- 紙の細断能力は紙質、湿度などにより変動します。
- サイズの異なる紙が混ざっている場合、自動細断をしないでください。紙詰まりの原因になります。
- 連続使用は15分以内です。
- 連続使用後は必ず約1時間休止してください。

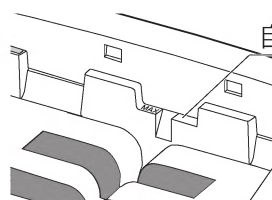


ステーブラ (ホッチキス) について

- ステーブラの針は、10号針まで自動細断可能です。ただし、とめる箇所が多かったり、とめ方が悪かったりした場合は、自動細断できない場合があります。
- 25枚以上綴じられている書類は自動細断しないでください。
- ステーブラでとめた書類を自動細断するときは、針の方向を図のように隙間が下向きになるようセットしてください。



- 用紙をセットするときは、自動給紙用トレイ脇の〔自動細断用150枚目安〕高さをこえないようセットしてください。用紙が多すぎると上部フタが閉まらなかったり、動作不良の原因になります。
- 自動細断できる用紙サイズは、A4、A5、B5サイズとなります。
- 自動細断はコピー用紙のみを細断してください。厚みの違う葉書などは紙詰まりの原因になります。



自動細断用150枚目安

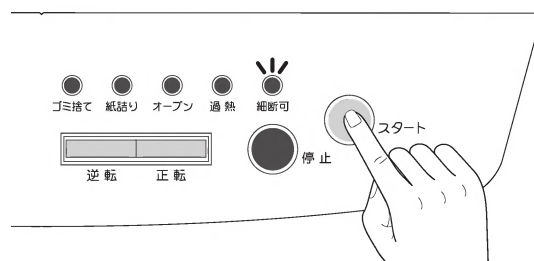
紙の細断方法

※自動細断 (つづき)

5 セットした後、上部フタを閉じ、スタートボタンを押す

細断可ランプが緑色に点灯して、細断を開始します。

※上部フタが閉まっていないと細断が開始されません。
オープンランプが点灯していることを確認してください。

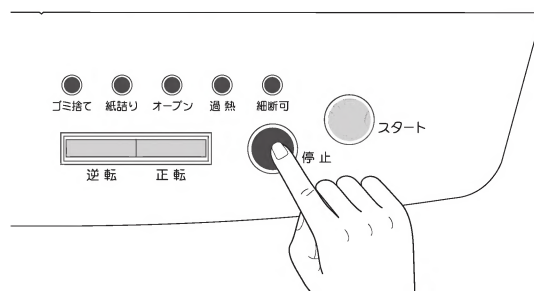


6 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

7 使い終わったら停止ボタンを押し、細断可ランプの消灯を確認する

- 付属のダストボックス以外は使用しないでください。
- 長時間ご使用にならないときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状態が約5分続くと、細断可ランプが消灯し、自動的に電源オフになります。(オートオフ機能)



細断が途中で止まった場合 ※自動細断

自動細断中に用紙が詰まると細断を停止します。用紙が詰まると、紙詰りランプが点灯し、アラーム音「ピー」が3回鳴ります。下記手順で用紙を取り除いてください。

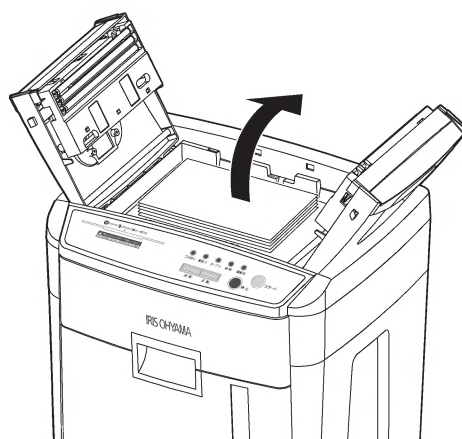
1 上部フタを開け、セットした用紙を自動給紙用トレイから取り出す

※紙詰まりを検知すると、オートリバース機能が働き詰まった紙を上部へ押し戻します。

2 自動細断できなかった用紙を取り除き、細断する用紙を揃えて自動給紙用トレイ中央にセットする

※紙詰まりエラーが発生した時は、エラー解除のために上部フタの開閉が必要です。

3 上部フタを閉め、スタートボタンを押して細断を再開する



⚠ 注意

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
過熱ランプが点灯している時は電源スイッチを切り、電源プラグも抜いて約1時間待ってから、詰まっている用紙を取り除いてください。

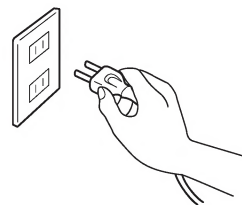
紙の細断方法 ※手動細断

1 電源プラグをコンセントに差し込む

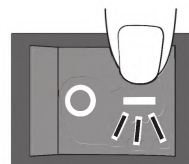


注意

電源プラグを抜くときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。



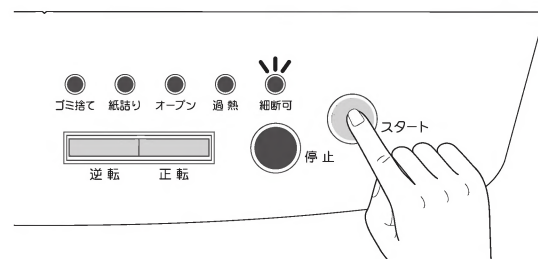
2 本体背面にある電源スイッチを入れる



切 入

3 スタートボタンを押し、細断可ランプの点灯を確認する

※スタートボタンを押した後、セルフクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約7秒間回転します。



4 細断したい紙を手差し給紙用投入口に入れると、自動的にカッターが回転し細断する

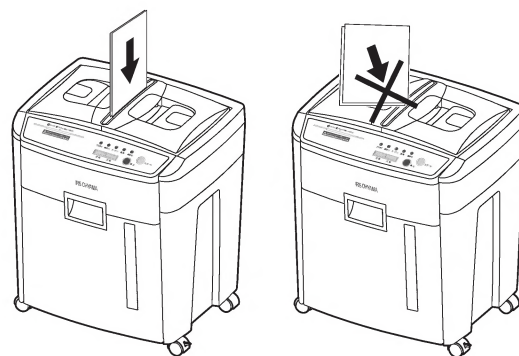
●一度に細断できる枚数

A4 コピー用紙
(上質紙64g/m²)

6枚 以内



- 紙の細断能力は紙質、湿度などにより変動します。
- 紙を斜めにした投入は紙詰まりなど、トラブルの原因となりますので、必ず**まっすぐ**に入れるように注意してください。
- 連続投入は避け、確実に細断しきってから次の投入を行ってください。
- 投入口中央の紙感知センサーを通らないと作動しません。
- 連続使用は15分以内です。
- 連続使用後は必ず約1時間休止してください。



紙の細断方法

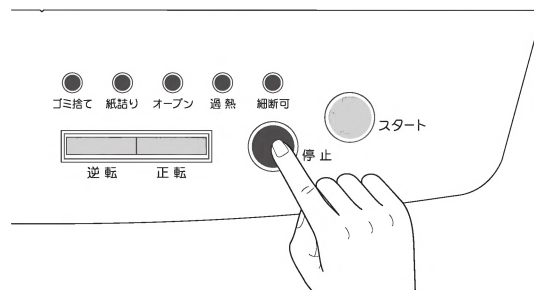
※手動細断 (つづき)

5 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

6 使い終わりましたら停止ボタンを押し、細断可ランプの消灯を確認する

- 付属のダストボックス以外は使用しないでください。
- 長時間で使用にならないときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状況が約5分間続くと、細断可ランプが消灯し、自動的に電源オフになります。(オートオフ機能)



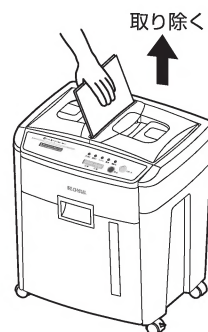
細断が途中で止まった場合 ※手動細断

一度に多量の紙を入れたり、斜めに紙を入れると細断が止まる場合があります。次の手順に従って用紙を取り除いてください。

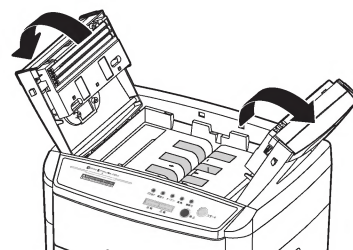
1 詰まった用紙を上引き抜く

用紙を取り除きにくい場合は、無理に引っ張らず、左右にゆすりながら少しずつ引き抜いてください。

※紙詰まりを検知すると、オートリバース機能が働き詰まった紙を上部へ押し戻します。



2 上部フタを開け、用紙が残っていないことを確認する



3 上部フタを閉め、スタートボタンを押して細断を再開する

※スタートボタンを押した後、セルフクリーニング機能が働き、カッターが自動的に約7秒間回転します。

⚠ 注意

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
過熱ランプが点灯している時は電源スイッチを切り、電源プラグも抜いて約1時間待ってから詰まっている用紙を取り除いてください。

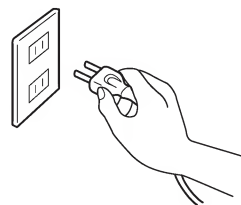
CD・DVD・プラスチック製カード類の細断方法

1 電源プラグをコンセントに差し込む

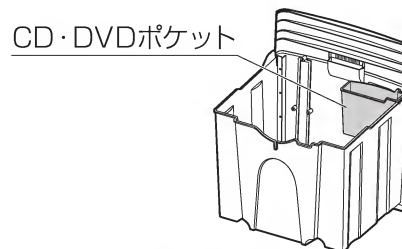


注意

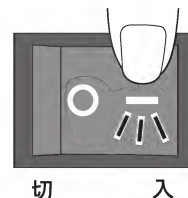
電源プラグを抜くときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。



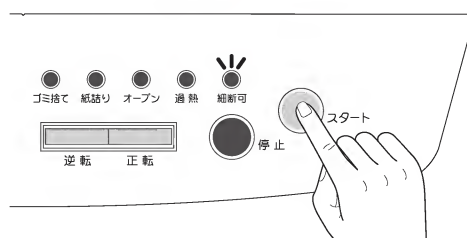
2 付属のCD・DVDポケットをセットし、本体ヘダストボックスを確実にセットする



3 本体背面にある電源スイッチを入れる



4 スタートボタンを押し、細断可ランプの点灯を確認する



5 CD・DVDプラスチック製カード類をCD・DVD投入口から入れる

- 一度に細断できる枚数
(厚さ目安1.5mm)

1枚



- 磁気カード、IDカード、ラミネートされたカードは細断できません。
- 投入口中央の感知センサーを通らないと作動しません。
- 細断くずがたまると、ダストボックスを引き出せなくなるおそれがあります。
- 連続使用は15分以内です。
- 連続使用後は必ず約1時間休止してください。

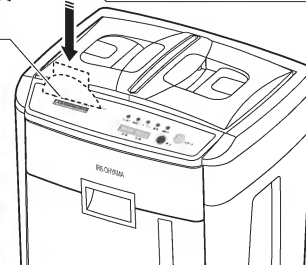


CD・DVD
プラスチック製
カード投入口

プラスチック製
カード

CD・DVD
ポケット容量

1枚



連続細断 禁止

連続細断すると内部でCD・DVDが重なり、詰まりの原因となります。
1枚細断したら、CD・DVDポケットを空にしてください。



警告

紙用のカッターとCD・DVD用カッターは同時に回転しています。使用していない方の投入口にもネクタイやネックレス、髪、衣類などが引き込まれないようご注意ください。



注意

紙とCD・DVD・プラスチック製カード類を同時に細断しないでください。モーターに過負荷がかかり、故障の原因となります。

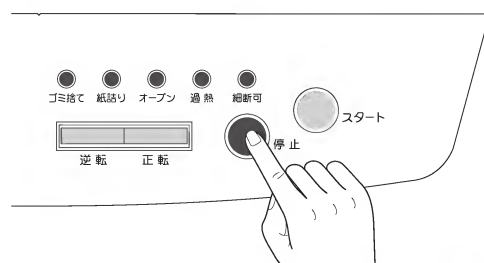
CD・DVD・プラスチック製カード類の細断方法(つづき)

6 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まる

7 使い終わったら停止ボタンを押し、細断可ランプの消灯を確認する

長時間ご使用にならないときは、電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

※カッターの回転が止まってから細断しない状況が約5分間続くと、細断可ランプが消灯し、自動的に電源オフになります。(オートオフ機能)

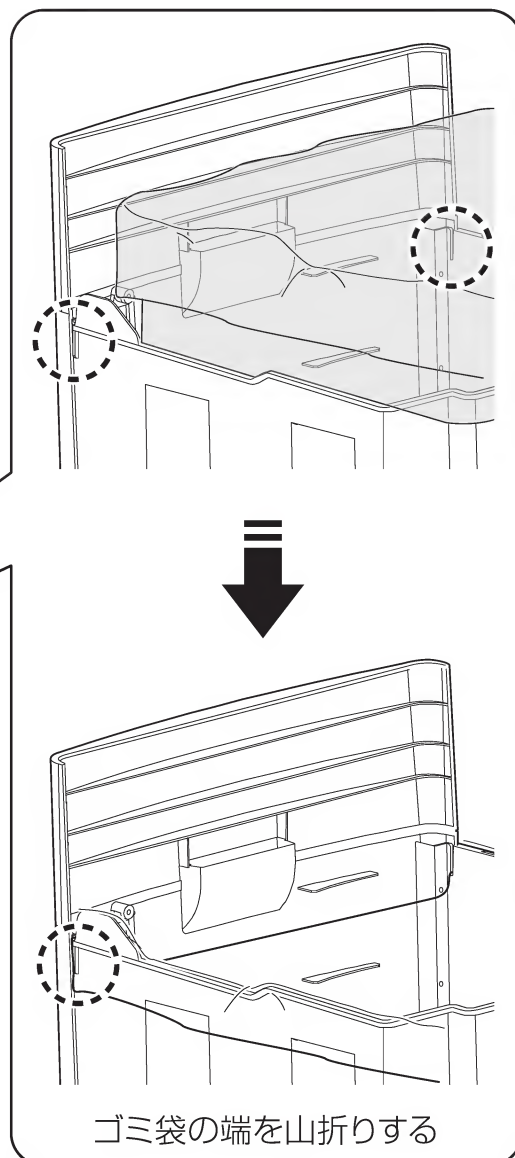
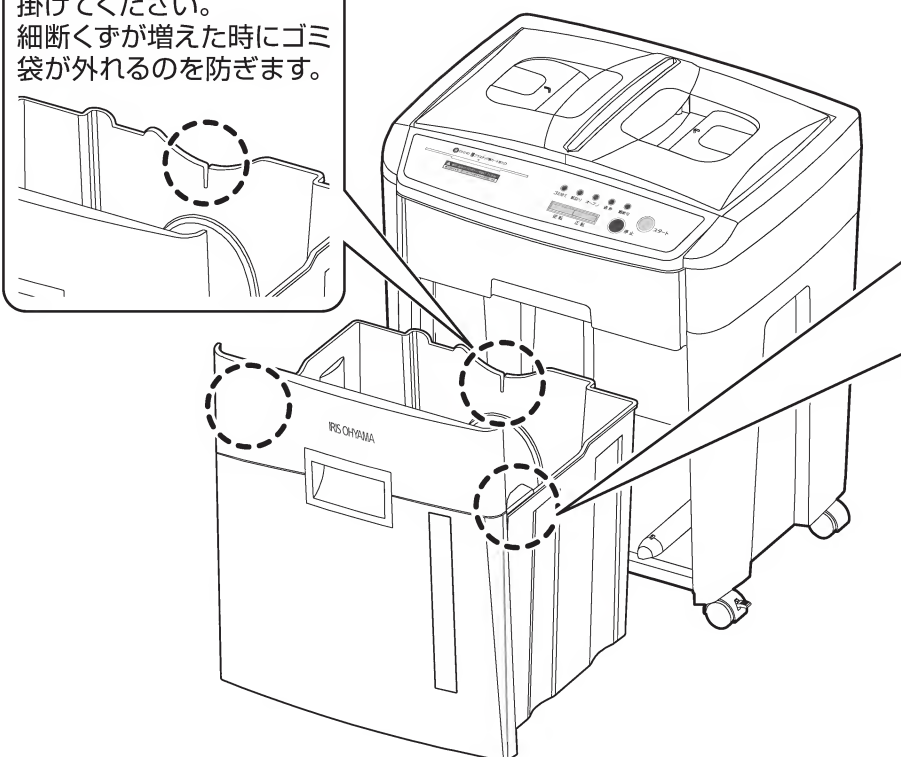


ゴミ袋ストッパーの使い方

ゴミ袋を取り付ける際は、袋の端をゴミ袋ストッパーに引っ掛けてください。

ゴミ袋サイズ (推奨)
45L用(650×800mm)

背面のゴミ袋ストッパーの切れ込みにゴミ袋を引っ掛けてください。
細断くずが増えた時にゴミ袋が外れるのを防ぎます。



注意

ゴミ袋はダストボックスの縁に対して均一に密着させるように取り付けてください。

お手入れ方法

■本体のお手入れ

- 1** お手入れの前に、必ず電源スイッチを「切」にして、コンセントから電源プラグを抜いてください。



注意

電源プラグを抜くときは、コード部を引っ張らずに必ず電源プラグを持って行ってください。



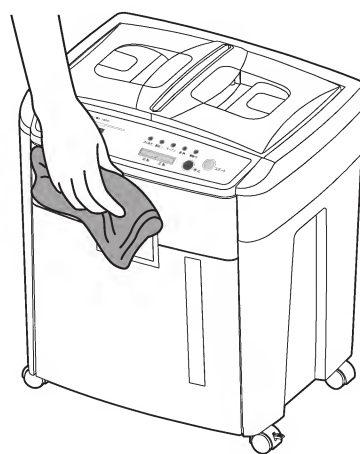
- 2** 本体外側の汚れは、布に水でうすめた中性洗剤を少しつけて、拭き取ってください。



- ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉などでは絶対に拭かないでください。



- 本機は精密に調整していますので、ご自分での修理、解体は絶対にしないでください。



■カッター（細断刃）のお手入れ

- シュレッダー簡単お手入れシート（別売）を使用する場合

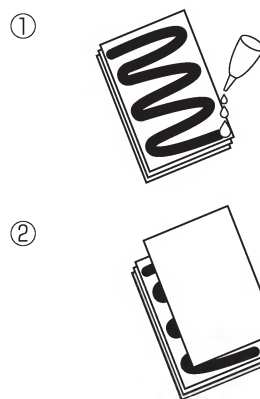
アイリスオーヤマ製シュレッダー簡単お手入れシートを手動細断してください。細断するとシート内の潤滑油が刃に行き渡り、動作を滑らかにします。

- コピー用紙を使用する場合

①コピー用紙を3～4枚重ね、一番上の用紙にミシン油を塗ってください。

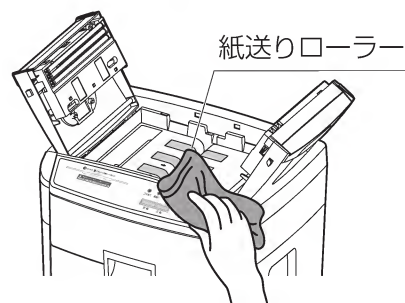
②ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を1～2枚重ねます。

③手動細断にて細断します。



■紙送りローラーのお手入れ

長期間使用していると、紙送りローラーゴムに細断物のインクや紙粉が付着し、自動給紙が失敗することがあります。自動細断が頻繁に失敗するようになったら、布に水をつけて固くしぼり、紙送りローラーの汚れを拭き取ってください。



警告

揮発性や可燃性のスプレーは絶対に使用しないでください

こんな時には

■紙詰りランプが点灯し、細断停止した

オートストップ機能が作動しています。

- 紙詰まりなどで、モーターに異常な負担がかかり、過電流が流れた時、電源を自動的に遮断して、ギヤ・モーター・基板を保護する機能です。

自動細断時：P8を参照し、詰まった紙を取り除いてください。
手動細断時：P10を参照し、詰まった紙を取り除いてください。

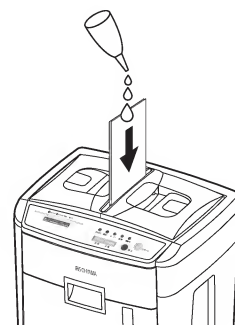
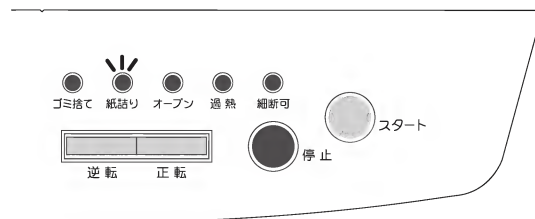
頻繁に紙詰りランプが点灯するときは

細断刃に紙くずが付着し、モーターに負荷がかかっている場合があります。シュレッダー簡単お手入れシート(別売り)をお使いいただくか、コピー用紙にミシン油などをしみこませて細断してください。(P13参照)



警告

揮発性や可燃性のスプレーは絶対に使用しないでください。



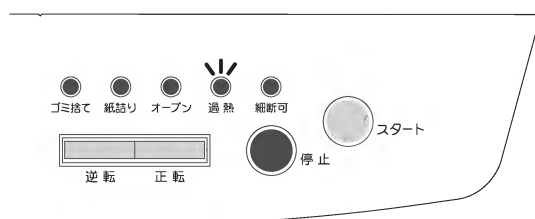
■過熱ランプが点灯し、細断停止した

サーマルプロテクターが作動しています。

- 定格時間(15分)を超えるなどの連続使用によりモーターの温度が異常に上昇した時、電源を自動的に遮断してモーターを保護する機能です。
※定格時間は使用状況により前後する場合があります。

- 電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。
モーターの温度が下がるまで約1時間程お待ちください。

それでも動作しない場合はアイリスコールまでお問合せください。



■ゴミ捨てランプが点灯し、細断停止した

ゴミ満タンスイッチが作動しています。

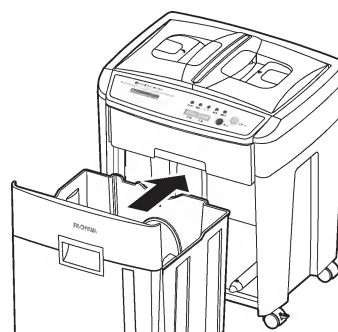
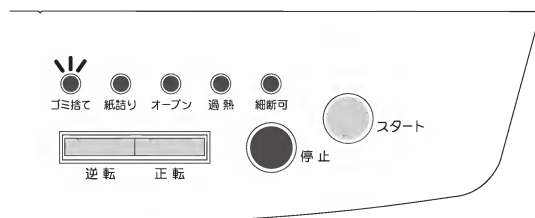
- 細断くずがいっぱいになると自動停止する機能です。
①細断くずを捨てる前に必ず電源スイッチを切ってください。
②ダストボックス内の細断くずを捨ててください。
③ダストボックスを本体にセットしてください。
④電源スイッチを再度入れてください。



注意

ゴミの処分はお早めに

- ゴミ捨てランプが点灯していなくても、こまめに確認して捨てるようにしてください。紙詰まりなどの原因となります。
- ダストボックスを正しく本体にセットしないと、電源が入りません。

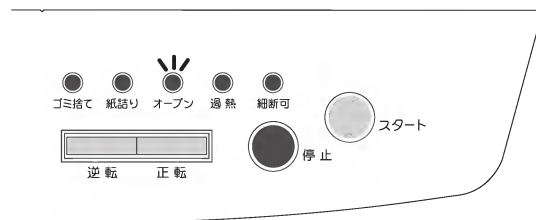


こんな時には (つづき)

■オープンランプが点灯し、作動しない

上部フタかダストボックスが正しくセットされていません。

- 上部フタが開いているか、ダストボックスが奥までセットされていないと自動停止する機能です。
- 上部フタをしっかり閉め、ダストボックスを正しくセットしてオープンランプの消灯を確認してください。

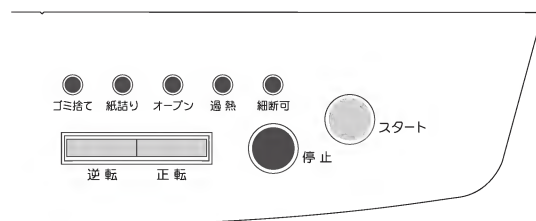


■細断可ランプが点灯しない

以下の項目を確認してください。

- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているか
- 電源スイッチが入っているか
- スタートボタンを押しているか

それでも細断可ランプが点灯しない場合はアイリスコールまでお問合せください。



他にもこんな機能があります

●オートオフ機能

電源を入れ、スタートボタンを押してから、細断しない状態が約5分続くと、自動的に細断可ランプが消灯し、停止状態となります。
細断を開始する場合はスタートボタンを押してください。

●オートリバース機能

紙詰まりを検知すると、カッターを自動的に約3秒間逆転させ、紙を上部へ押し戻します。

●セルフクリーニング機能

スタートボタンを押した後、カッターが自動的に約7秒間回転し、細断刃に付着した細断くずをダストボックス内に落とします。

●空回り防止機能

自動細断中に紙送りローラーが空回りして、カッター部へ紙を送り込めない状態が約20分続くと細断が停止します。

●くずならしアーム機能

ゴミ箱内にたまった細断くずをならします。細断くずが山にならず、ダストボックスからあふれるのを防ぎます。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
カッターが作動しない。	●電源プラグがコンセントから抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●電源スイッチが「切」になっている	●本体裏の電源スイッチを入れてください。
	●ダストボックスが奥まで入っていない	●ダストボックスを正しくセットしてください。
	●オープンランプ(赤)が点灯している	●上部フタを完全に閉めるか、ダストボックスを正しくセットしてください。
	●細断物が感知センサーを通っていない	●細断物は投入口の中央へまっすぐ入れてください。
	●クリップなどの金属片が刃の中にかみ込んでいる	●一度「逆転ボタン」を長押しして、かみ込んでいるものを取り除いてください。
	●紙が投入口に入ったままになっている	●紙詰まりです。 自動細断の場合は(P8参照)
	●紙詰りランプ(赤)が点灯している	●手動細断の場合はP10に従って、紙詰まりを取り除いてください。
	●過熱ランプ(赤)が点灯している	サーマルプロテクターが作動しています。 ●電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。モーターの温度が下がるまで約1時間お待ちください。(P14参照)
	●ゴミ捨てランプ(赤)が点灯している	① 細断くずを捨てる前に必ず電源を切ってください。 ② ダストボックスの細断くずを捨ててください。 ③ ダストボックスを本体にセットしてください。 ④ 電源を再度入れ直してください。

故障かな?と思ったら

状 態	考えられる原因	処 置
細断中に止まった。	●紙詰りランプ(赤)が点灯している	<ul style="list-style-type: none"> ●紙詰まりです。自動細断の場合は(P8参照) ●手動細断の場合はP10に従って、紙詰まりを取り除いてください。
	●過熱ランプ(赤)が点灯している	<p>サーマルプロテクターが作動しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。モーターの温度が下がるまで約1時間お持ちください。(P14参照)
	●ゴミ捨てランプ(赤)が点灯している	<ol style="list-style-type: none"> ① 細断くずを捨てる前に必ず電源を切ってください。 ② ダストボックスの細断くずを捨ててください。 ③ ダストボックスを本体にセットしてください。 ④ 電源を再度入れ直してください。

それでも解決できないときは

- ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

電源	AC 100V 50Hz/60Hz	
定格消費電力	145W(50Hz)／175W(60Hz)	
待機電力	約0.3W	
投入幅	約218mm	
細断幅	クロスカット約4×10mm	CD・DVD/3分割カット
細断速度	約1.6m/分(50Hz)・約2.0m/分(60Hz)	
定格細断枚数	A4コピー用紙(上質紙64g/m ²) 手差し6枚 CD・DVD・プラスチック製カード1枚	
最大給紙枚数(自動細断)	A4コピー用紙(上質64g/m ²) 150枚	
安全装置	ダストボックススイッチ／過熱保護のサーマルプロテクター 過電流保護のオートストップ回路／扉開閉スイッチ	
定格時間	15分	
コードの長さ	約2m	
外形寸法	幅約43.5×奥行約35.5×高さ約52.0cm	
重量	約14kg	
主要材質	ABS樹脂、AS樹脂、POM、ポリプロピレン、スチール	
ダストボックス容量	約23.5ℓ	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買上げの際に、所定の事項が記入されている保証書を販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、保証書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

弊社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

MEMO

Lined area for writing the memo.

アイリスオーヤマ株式会社 お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **アイリスコール** 受付時間 9:00～17:00
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/> **0120-311-564**

P170812-LIY